

交通死亡事故多発緊急事態宣言

今年の県内の交通事故による死者数は、7月2日以降の約1か月間で10人と急増し8月2日現在で37人となっており、昨年を大幅に上回るペースで交通死亡事故が発生しています。

特に、7月19日から21日までの3日間に4件の死亡事故が連続して発生し、5人が犠牲となるなど、極めて憂慮すべき異常な事態となっています。

今年のこれまでの死亡事故の特徴としては、車線を逸脱したことによる単独事故と正面衝突事故が全体の約5割を占めていることや、二輪車の事故が増加していることが挙げられます。

最近の死亡事故の急増に鑑み、県は、「交通死亡事故多発緊急事態」を宣言します。期間は、8月8日から9月7日までの1か月間とします。

今回の緊急事態宣言のメインスローガンは

「一人一人の慎重な運転が命を守る 防ごう交通事故 死亡事故ゼロへ」
です。

大切な人の命を一瞬にして奪う交通死亡事故は、一人一人が慎重な運転をすることで防ぐことができます。

ともに交通死亡事故ゼロを目指しましょう。

令和元年8月8日

宮城県知事 村井 嘉浩